

# 小田原市気象情報提供システム仕様書

1 件 名 小田原市気象情報提供システム

2 目 的

小田原市内及び近隣関連区域における気象災害による風水害の発生が予測される場合及び災害が発生した場合において、小田原市が、円滑かつ有効に災害応急対策をとることができるように、当該地域の気象リスクを一元管理して情報提供し、小田原市を支援することを目的とする。

3 契約期間 契約書記載の日時から令和9年3月31日まで

4 対象区域 小田原市内及び近隣関連区域

5 内 容

- (1) 総合的な気象監視に基づく気象予報及び24時間体制の気象コンサルティングを実施する。
- (2) インターネットを利用した業務用WEBサイトにより、発注者の防災業務に必要となるリアルタイムな気象情報や機能を提供する。
- (3) 本システムの表示対象デバイスは、PC、スマートフォン・タブレットとする。
- (4) 本システムを利用するための環境（インターネット、電源、各種機器等）は、発注者が準備する。
- (5) 災害報告書の作成支援を実施する。

6 地点登録数

通年登録地点：最低10地点以上

7 情報提供の種類

- (1) 提供コンテンツ（PC及びスマートフォンから閲覧可能な市職員向けサイト）
  - ア 雨雲レーダー
  - イ 実況観測情報（雨量、水位）
  - ウ 拠点毎詳細天気情報（48時間先1時間毎の天気、降水量、気温、風向、風速、降雪量）
  - エ 積算降水量（24時間前から48時間後1時間毎の積算降水量）
  - オ 台風進路・暴風域予測
  - カ 大雨確率予測
  - キ 危険度分布（キキクル）
  - ク 熱中症危険度（夏期のみ）
  - ケ 体制判断情報（10地点まで）
  - コ 報告書作成支援（過去データ提供）
  - サ 土壌雨量指数や表面雨量指数を用いたリスク情報
  - シ 流域雨量指数予測（各河川指定地点）
  - ス その他、一般気象情報

(2) 住民向け防災気象情報サイトの提供

住民の方々の自助を支援する目的で、PC やスマートフォンから閲覧できる一般向けの気象情報サイト内に観測情報（雨量・水位）やリンクなどを表示できること。

(3) 気象コンサルティングサービス

発注者の担当部署からの電話での問い合わせに対して、契約期間中は24時間体制で対応する。

8 意思決定支援情報提供サービス

異常気象による風水害の発生が予測される場合及び災害が発生した場合など、発注者の全庁的な体制の意思決定を必要とする場合に、発注者の要望に応じ詳細な解説情報を提供する。台風が小田原市内に影響を与える可能性がある判断される場合は、受注者の判断に基づき台風に関する文章情報を提供する。また、会議資料用の印刷やメール添付に用いるために保存が可能なものとする。

9 保守・メンテナンス

システム障害や通信障害が発生した際には、業務担当もしくは24時間受付の窓口に関合せるものとする。各種問い合わせは発注者の担当部署のみとする。なお、保守・メンテナンス対応は、平日9:15-17:15に実施する。

10 利用範囲

発注者に帰属する職員が市職員向けサイトを利用すること。それを超える範囲で利用する場合には、受注者と事前に協議を行うこと。

11 その他

(1) サービス終了後、各種登録された情報は、受注者のタイミングで全て削除する。

(2) 各コンテンツは予告なく機能追加・変更・廃止を実施する場合がある。

(3) 提供サービスにおける障害発生時の原因究明、復旧対応については検知次第速やかに対応に着手する。

(4) 気象庁が提供する情報の体系変更等が合った場合には、提供コンテンツの終了または変更をする場合がある。

(5) 本サービスは気象庁や一般財団法人河川情報センターの情報を利用するため、それらからのデータが停止または観測データが欠測する場合があります、本サービスの情報が未更新となる場合があります。

(6) 仕様書に定めのない事項については、必要に応じて両者の協議に基づき定めるものとする。